



使用部位



季節

春

冬

入手困難



流通量(少)



## 池坊

この流派でよく使う種類	パンジー、ビオラ
使用量	(中程度) 1/3は年に1度お稽古で使用する
使用時期(お稽古)	1~3月
本数	お稽古で一人あたり、3本で使用する人が多い
花	20~30cm
特徴	八重のものより、一重のものが好ましい。茎が長くなり使いやすくなった。

## 小原流

この流派でよく使う種類	パンジー、ビオラ
使用量	(少ない) 5~10本 全クラス 1回
使用時期(お稽古)	3~4月
使用時期(試験)	3~4月
本数	5~10本
葉、枝	10cm前後
花	3~4cm位 ビオラについては3cm以下
特徴	単独で使うよりはマッサにして花の向きを整えて使うと面白い。

## 龍生流 \*龍生派では古は古典花、自は自由花を指します。

使用量	(少ない)
使用時期(お稽古)	1/5クラス年1回以下
使用時期(試験)	春
特徴	自:花茎が短いので使いづらい。

## 生産者情報

産地名	地域	連絡先/担当	備考
松本農園 松本文雄	千葉県君津市		